

ほっと京たなべ

ナルホドをやつてみよう/につなぐ広報紙

1

Jan.2025
No.944



特集

今こそ考えよう! 安全な暮らし

注目情報



14ページ 市役所庁舎などで通話録音をスタート

16ページ 野外活動センターが3月末で閉所

22ページ 本と遊べるキャラバンカーがやってくる



挟み込み

市民の皆さんから笑顔の写真を募集したところ、84件の応募がありました。表紙で掲載することができなかった皆さんの中から「巳」の形で紹介します。
今年一年、皆さんにとって笑顔あふれる年になりますように!



新たな挑戦と 変化を楽しむ年へ



市長 上村 崇

あけましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、清々
しい新春をお迎えのこととお慶び申
し上げます。

平素は市政の推進に格別のご理解
とご協力を賜っておりますことに厚
くお礼申し上げます。

さて、今年の干支「乙巳（きのと・
み）」は、新しい挑戦や変化に対して
前向きな姿勢を示す年とされます。

本年は、4月から半年間、大阪・
関西万博が開催され、地理規模のさ
まざまな課題に取り組むために、世
界各地から人やモノ、英知が集まり
ます。まさに新たな挑戦やイノベー
ションが進む年といえます。

また、本市では3月に田辺公園
の新エリアとなる京田辺クロスパーク
(タナクロ)がオープンします。

新春のお慶びを申し上げます

健やかで実り多い年に



農福連携の拠点として、市民の皆様
の交流、体験、学習のためのさまざま
な事業を展開してまいります。そ
のほかにも防災倉庫を備えた防災広
場や小中学校体育館の空調整備も
予定し、多様な変化に対応できる施
設などを整えてまいります。

そして、本年も第4次総合計画
中期まちづくりプランに掲げる各種
事業を着実に遂行し、市民の暮らし、
地域社会や経済を支える取り組みを
で、より一層のお力添えを賜ります
ようお願い申し上げます。

結びにあたり、皆様にとりまして、
本年が希望に満ちた、飛躍ある年
となりますことを心からお祈り申
上げまして、新年のご挨拶といたし
ます。

あけましておめでとうございます。
市民の皆様には希望に満ちた輝か
しい新春をお迎えのこととお慶び申
し上げます。

皆様には日頃より、市議会に対
しまして、温かいご支援、ご協力を
賜っておりますことを、心から感謝
を申し上げます。

昨年を振り返りますと、地域での
運動会や文化祭が開催されるとともに、
全国から87チームが参加して熱
戦を繰り広げ、本市を中心活動して
いる府代表のT-SQUARE京都
が3位の成績を収めた全国小学生
ハンドボール大会など多くのイベント
が開かれ、コロナ禍以前の状況に戻
ってきたと感じています。一方で、猛暑
や地震、豪雨など自然災害が全国

各地を襲い、改めて環境保全と危機
管理が問われる年でもありました。
今年は「巳年」ですが、脱皮をする
蛇のイメージから、「復活と再生
の年」を意味し、新しいことが始ま
る年になるといわれています。

議会としましても、新たな施策
を通じて市民の皆様の信託に応え
ることはもちろん、皆様が「ずっと
住み続けたい」と思える安心・安全
で活力旺盛なまちづくりを進めて
まいります。どうか本年も変わら
ぬご支援、ご協力を賜りますよう
お願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまし
て、健やかで実り多い年となりま
すことを心からお祈り申し上げ、
新年のご挨拶といたします。

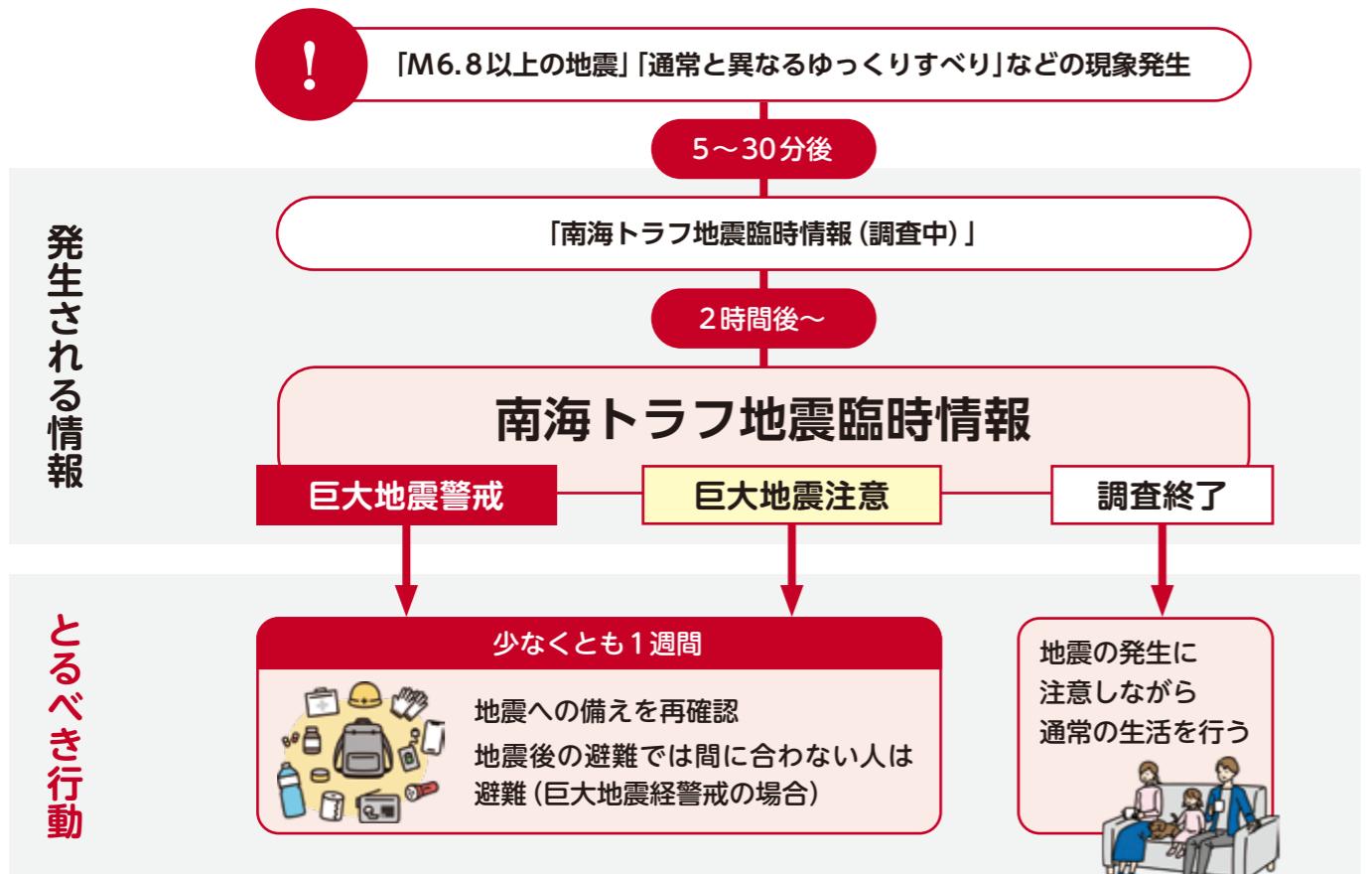
あけましておめでとうございます。
市民の皆様には希望に満ちた輝か
しい新春をお迎えのこととお慶び申
し上げます。

本年が希望に満ちた、飛躍ある年
となりますことを心からお祈り申
上げまして、新年のご挨拶といたし
ます。

議長 河本 隆志

「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたら？

南海トラフ地震は、おおむね100～150年間隔で発生しており、昭和19年に発生した昭和東南海地震から80年が経ちます。大地震の切迫性が高まっていますので、今一度、南海トラフ地震臨時情報の流れを確認しましょう。



防災情報は市ホームページ・LINEから入手！

最新の防災情報は市ホームページで発信しています。また、市公式LINEに「友だち登録」することで、より手軽に多くの情報を入手することができますので、まだの人は、この機会に登録してください。

LINEのメリット①

緊急性の高い防災情報を受信

気象警報や避難情報のほか、市が発令する避難指示など緊急性の高い情報を受信できます。

LINEのメリット③

バス・鉄道の運行状況にアクセス

路線バスやJR・近鉄の運行状況が確認できるサイトにアクセスできます。タブ「メニュー②」の「公共交通」をタップしてください。

LINEのメリット②

ホームページの防災情報にアクセス

メニュー画面にある「防災」から、ワンタップで市ホームページにある防災情報一覧にアクセスできます。

【主な掲載内容】

- ▶ハザードマップ
- ▶地域版防災マップ
- ▶地区別指定避難所一覧
- ▶非常持出品・備蓄品



LINE登録は
コチラから



メールで防災情報の受信を希望する人は
コチラから



スマート
フォン
フィーチャー
フォン
(ガラケー)



◀LINEメニュー画面



物資のバケツリレー
を体験

能登半島地震から1年、阪神淡路大震災から30年

今こそ考えよう！安全な暮らし

問合せ先=安心まちづくり室（☎ 64-1307）

阪神淡路大震災から今年で30年、元日に能登半島地震が発生し、甚大な被害が発生したほか、南海トラフ地震臨時情報が初めて発表され、緊張の一週間を余儀なくされるなど、自然災害の脅威を改めて実感させられた年でした。

自然災害の脅威を感じた一年

阪神淡路大震災から今年で30年、元日に能登半島地震が発生し、甚大な被害が発生したほか、南海トラフ地震臨時情報が初めて発表され、緊張の一週間を余儀なくされるなど、自然災害の脅威を改めて実感させられた年でした。

■自助・共助・公助

阪神淡路大震災から今年で30年、元日に能登半島地震が発生し、甚大な被害が発生したほか、南海トラフ地震臨時情報が初めて発表され、緊張の一週間を余儀なくされるなど、自然災害の脅威を改めて実感させられた年でした。





座面を取り外して、かまどとして使用できるほか、網が設置されているので、湯沸かしや煮炊きができます。また、防賀川公園では溝ふたに木材が使用されているため、非常時には燃料として利用できます。

マンホールトイレ(諏訪ヶ原公園を除く)

下水道に直結したマンホールのふたを取り外し、便座とテントを設置することでトイレとして使用できます。



「もしも」に役立つ3つの公園
地域住民が使い方を学ぶ

市内には、地域防災拠点に位置付けられている公園が3つあります。諏訪ヶ原公園(北部)・川公園(中部)・同志社山手さくらの丘公園(南部)で、大規模災害時には、給水や支援物資などの配布、地域住民の支援場所として活用されます。また、普段は憩いの防災施設に早変わりします。昨秋には、諏訪ヶ原公園と防賀川公園で、地域住民が使い方などを確認する訓練を行いました。

あずまや 東屋シェルター(諏訪ヶ原公園を除く)

軒下や縁台に収納されているシートで周囲を囲い、医療行為や着替えの場所として利用できます。

問合せ先：公園緑地課
(☎ 64-1344)

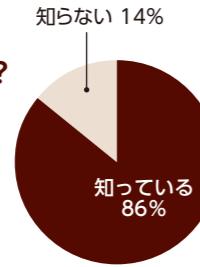
LINEアンケート結果を紹介

防災について、市民の皆さんにLINEアンケートを行ったところ、523人から回答が寄せられましたので一部を紹介します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

問合せ先：秘書広報課(☎ 64-1320)

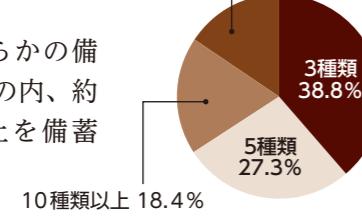
Q 指定避難所を知っている？

内訳では地震より風水害の避難場所の認知度がやや低い。認知度は年齢に比例して高い傾向がある。



Q 防災グッズの備蓄数は？

85%の人がなんらかの備蓄をしている。その内、約2割が10種類以上を備蓄している。



感想・意見など

▼給水車の場所などの情報はSNSで早めに発信してほしい▼緊急時の手当・救命の方法や袋での炊飯の仕方など防災に役立つ小冊子を配布してほしい▼避難所にマットやおむつ、アレルギー対応の食料なども備蓄してほしい▼地盤・河川の整備など、個人で対応できることを行政でしてほしい▼在宅避難をするときにどのような行動をとればよいか、食料の配布などの支援が受けられるのかを知りたい▼災害発生時に、こどもと別々の場所(保育園・幼稚園・小学校など)にいた場合、避難所などで会えるのか心配

防災 Information

01 備蓄品の確認を／3日分の生活必需品を備えて

災害発生直後は、電気・ガス・水道などが使えなくなる恐れがあるほか、食料品や日用品の確保が難しくなりますので、最低3日分(理想は10日分)を各家庭で備蓄しましょう。

▶飲料水

1人1日3リットル、3日分で1人9リットルが目安

▶食料品

アルファ化米・缶詰・レトルト食品など日持ちするもの

▶簡易トイレ(汚物処理袋・凝固剤)

1人1日5回分、3日分で1人15回分が目安

▶家族に合わせた準備

常備薬・おむつ・ミルク・離乳食・ラップ・おしりふきなど

ローリングストック(循環型備蓄)がおすすめ

食料や日用品を少し多めに買い置き、普段の生活の中で使いながら買い足すことで、常に一定の備蓄量を保つことができます。



02 家具を固定しよう

震度5強～6強程度の地震が発生すると、重い家具が倒れたり、ガラスが割れるなどの被害が想定されます。家具を金具などで固定したり、窓ガラスに飛散防止フィルムを貼るなどの対策が効果的です。

- ▶棚などを丈夫な壁や天井に固定する
- ▶積み重ねたタンスなどを金具で固定する



03 声の伝言板／災害伝言ダイヤル[171]

地震などの災害時には、通話が短時間に集中するため電話がつながりにくくなることがあります。安否確認などの連絡に、伝言ダイヤル「171」が利用できます。

伝言を登録する

ダイヤル171
→ 音声案内にしたがって1
→ XXXX-XX-XXXX
(被災者の電話番号)

伝言を聞く

ダイヤル171
→ 音声案内にしたがって2
→ XXXX-XX-XXXX
(被災者の電話番号)

※電話番号は市外局番から。携帯電話でも利用できます。

04 避難指示警戒レベル4で危険な場所から必ず避難しよう

「避難指示」が発令された時に、危険な場所にいる人は、必ず安全な場所に避難してください。

警戒レベル

5	災害発生が切迫	緊急安全確保(市発令) 必ず発令される情報ではありません。	災害が発生・切迫している状況。命を守るために行動をとりましょう。
4	災害発生の恐れが高い	避難指示(市発令) 従来の避難勧告のタイミングで発令されます。	危険な場所にいる人は、直ちに避難を開始しましょう。
3	災害発生の恐れあり	高齢者等避難(市発令) 高齢者等以外の人も、必要に応じて普段の行動を見合わせたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難してください。	高齢者・障がいのある人など、避難に時間がかかる人は、避難を開始しましょう。
2	気象状況悪化	大雨・洪水注意報(気象庁発表)	避難の備え、避難行動を確認しましょう。
1	今後気象状況悪化の恐れ	早期注意情報(気象庁発表)	災害への心構えをしましょう。

地域でこどもの見守り

326人が
見守り活動に協力



大住小学校の通学路で児童の横断を見守る黒川さん

グリーンのベストを着用し、旗を持って小学生の登下校を見守る「学校安全ボランティア」をご存じですか？平成17年に登録制度が設けられて以来、多くの協力者によって、こどもの安全が守られています。現在326人が登録し、学校と連携しながら市内各所で見守り活動を行っています。

登下校時に横断歩道や交差点、車の往来が多い道などに立つたり、犬の散歩やウォーキングしたりしながら、日々こどもの安全に目を配っています。



黒川 武子さん (82)

趣味は4年前に始めたグラウンドゴルフ。週2回、宝生苑でみんなと交流しながら楽しんでいます。

こどもと話すと
心がなごんでも楽しいです

一 きっかけや活動内容は

娘と孫が住んでいる茨城県で行われている見守り活動を見て、とても良い取り組みだと感じました。そんな折、班長会で見守りをする人員が不足しているとの話が持ち上がったので、迷わず手を挙げたのがきっかけで、今年で17年目になります。特に、自分の子や孫は地域にお世話になって育つため、今度は恩返しをしたいという気持ちがありました。

活動は週2回、40分から1時間程度行っています。

高齢化もあり、見守りボランティアが減っていることです。活動に

活動を多くの人に認知してもらい、ボランティアの数を増やすことで、地域のみんなで将来を担うこどもを見守る習慣が根付けばうれしいです。

一 今後の目標は

活動を多くの人に認知してもらい、ボランティアの数を増やすことで、地域のみんなで将来を担うこどもを見守る習慣が根付けばうれしいです。

見守りボランティアの声

スポーツの分野でも貢献したい

一 きっかけや活動内容は

チームとして地域貢献をしたい

という思いから小学生の見守り活動を始め、来月で丸2年になります。約100人いる部員でローテーションを組み、毎日、全児童の下校を安全に見送るために、校門前と少し離れた信号のない横断歩道で活動しています。

一 やり甲斐を感じることは

こどもたちは礼儀正しく、帰

るときに「ありがとう」と言つてくれるのと、ほっこりします。また、見守っていた小学生が中学生に成長した姿を見ると、孫を思い出し明るい気分になります。

薪小学校校門前で活動する佐々木さん

同志社大学4年生
アメリカンフットボール部主将
佐々木 康成さん

サウナ・温泉が好きで、チームのみんなとよく通っています。

一 きっかけや活動内容は

こどもたちが大きな声で挨拶をしてくれるのと、自分自身も元気をもらいます。また、保護者から感謝の言葉を掛けてもらったり

はとてもうれしく励みになります。活動中は単なる作業にならないよう、一人一人の児童に注意を

一 今後の目標は

向けるよう心掛けています。

見守りだけでなく、児童にフラッグフットボール（アメフトの簡単版）を教えるなど、スポーツの分野でもボランティア活動に携わっていきたいです。

チームとして地域貢献をしたい

という思いから小学生の見守り活動を始め、来月で丸2年になります。約100人いる部員でローテーションを組み、毎日、全児童の下校を安全に見送るために、校門前と少し離れた信号のない横断歩道で活動しています。

こどもたちは礼儀正しく、帰

るときに「ありがとう」と言つてくれるのと、ほっこりします。また、見守っていた小学生が中学生に成長した姿を見ると、孫を思い出し明るい気分になります。

登録者募集 できる範囲で活動しませんか？

「こどもを守りたい」「地域貢献したい」という思いのある人は、ぜひ登録してください。活動内容や時間に制約はありませんので、自分の都合に合わせて活動できます。登録者には、市が契約者となり傷害賠償責任保険に加入するほか、緑のボランティアベストを貸与します。

【活動例】

- ▶登下校時に道路などに立って児童を見守る
- ▶犬の散歩をしながら、通学路をパトロールする
- ▶散歩や買い物に行く時間を登下校の時間帯に合わせる
- ▶自宅の庭の手入れをしながら、家の前を歩く児童と挨拶を交わす

登録方法=各校区の小学校に電話するか、市ホームページ（=2次元コード）を確認してください。

長年の見守り活動ありがとうございました！
82人に感謝状を贈呈

11月21日、学校安全ボランティアとして10年以上見守り活動を続けた82人に敬意を表し、教育長から感謝状を贈呈しました。本ボランティアへの感謝状の贈呈は今回が初めてとなります。長年にわたって活動に尽力してきた皆さんには、次年度以降も表彰を予定しています。

9

広報ほっと京たなべ | 令和7(2025)年1月号

8

市職員全員で「ながら見守り」

こどもの安全・安心につなぐ

市と田辺警察署は、昨年8月に「市地域ながら見守り活動に関する協定書」を締結しました。同協定に基づき、綾喜防犯協会が作成したステッカーを公用車18台に貼り付け、市職員は通常業務の中で犯罪被害や交通事故防止に向けた見守り活動を行っています。

ながら見守りに
ご協力を

皆さんも散歩や買い物、ジョギングなどの日常活動の中で防犯の視点を持ち、子どもや高齢者の見守りに協力してください。みんなで安全で安心な地域を築いていきましょう。



京田辺クロスパークに ウェルカムガーデンを作ろう

3月15日にグランドオープンする京田辺クロスパーク（タナクロ）の入口に、「ウェルカムガーデン」を作ります。プロのガーデナー監修のもと、皆と一緒に花苗を植えませんか。花が好きな人・植えてみたい親子などは、ぜひ参加してください。ホットハーブティーを楽しむ時間もあります。

日にち=▼2月15日(土)▼2月16日(日)

時間=午後1時30分~3時30分

場所=京田辺クロスパーク（田辺中学校南側）

対象=市内に在住・通勤・通学する小学生以上の人

持ち物=動きやすい服とスニーカーを着用し、軍手・手ぬぐいを持参してください。

定員=各日先着20人

費用=1人につき300円（資料・保険代など）

申込方法=1月14日(火)午前9時以降に、電話か電子メールで、「ウェルカムガーデン参加希望」・氏名（ふりがな）・電話番号を連絡してください。

申込・問合せ先=公園緑地課（☎64-1344、✉midori@city.kyotanabe.lg.jp）



山頂で新年の誓いを立てよう 甘南備山初登り

日にち=1月3日(金)(小雨・小雪決行)

受付時間=午前9時から

受付場所=芝生広場（登山口より約10分）

午前9時40分ごろから、山頂で「京田辺市の歌」をみんなで歌います（=写真①）。飲み物・雨具を持参してください。



行き方が分からぬ人には
スタッフが山頂まで先導します

集合時間=午前8時30分

集合場所=JR京田辺駅西口

もっと知りたい人は
市公式ユーチューブで

◎空から見る甘南備山

登山ルートとなる薪小学校から甘南備山への道筋や山頂からの眺めをドローン映像で紹介しています（=写真）。



京田辺市のシンボル甘南備山（21m）は、市街地近く、気軽にハイキングを楽しめる山として、毎年多くの登山客でにぎわっています。

◎山頂で歌う「京田辺市の歌」

躍動するまちのシンボル歌として、昭和62年の京都国体開催を記念に「田辺町の歌」を制定しました。その後、市制施行に伴い「京田辺市の歌」へと曲名を改めました。



問合せ先=秘書広報課（☎64-1320）

問合せ先=文化協会（中央公民館内、☎29-9118（午前9時～正午。日・月曜日、祝日を除く））

信号機のない横断歩道に注意喚起灯を設置 ドライバーは点滅時には一時停止を

12月2日、歩行者が安全に横断できるよう、信号機のない横断歩道に注意喚起灯を設置しました。場所は、山手東地区を通る交通量の多い市道山手環状1号線で、市道では初の設置となります。ドライバーは黄ライトが点滅している時は、特に横断者の存在に注意を向け、横断を妨げないよう一時停止してください。また、歩行者は車両の停止を確認してから横断してください。

問合せ先=建設政策推進室（☎64-1340）

区・自治会の安全をサポート 防犯カメラ設置費を補助

市は、地域のこども・高齢者の見守りや犯罪抑止などを図るために、区・自治会が防犯カメラを設置する場合の費用を助成します。

対象=カメラ・録画装置・中継器などの設置費
補助額=2分の1（上限10万円）

1区・自治会につき1年度に1台のみ

申請方法=申請前に市と事前協議が必要です。
詳しくは、市ホームページを確認してください。

申請・問合せ先=安心まちづくり室（☎64-1307）

11 広報ほっと京たなべ | 令和7(2025)年1月号

広報ほっと京たなべ | 令和7(2025)年1月号 10